

4 これからの時代への対応について

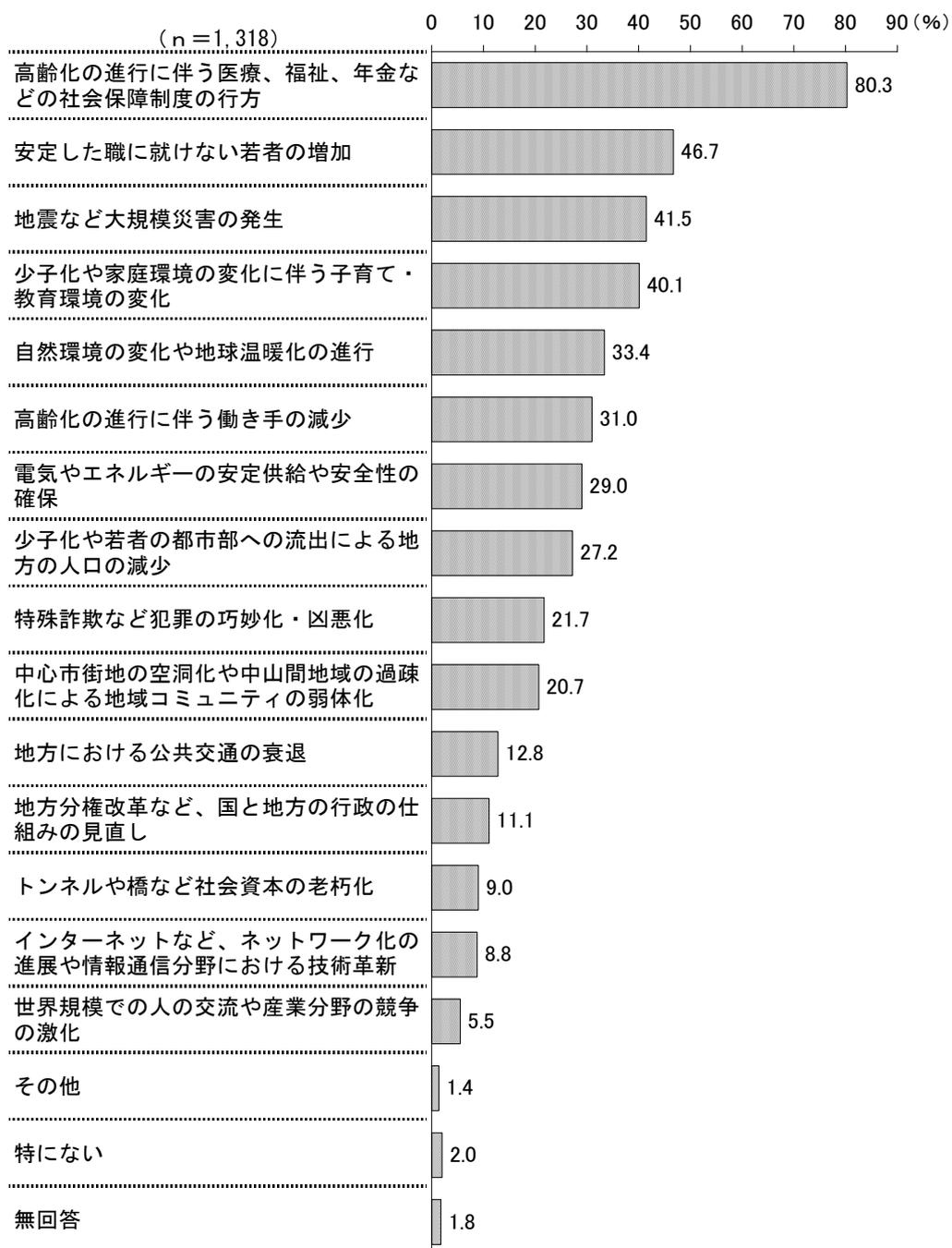
(1) 現在の社会や今後の社会の変化で関心を持っているもの

問10 あなたは、現在の社会や今後予想される社会の変化のうち、何に関心や懸念を持っていますか。次の中から5つまで選んでください。

[n=1,318]

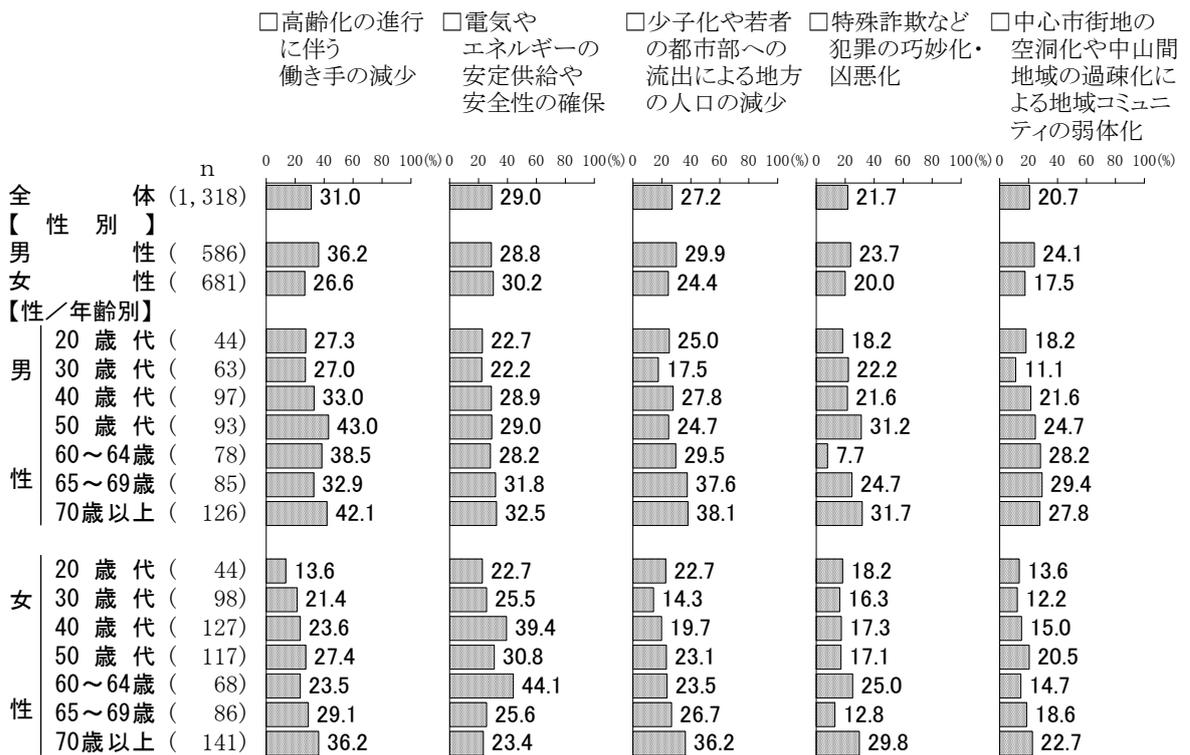
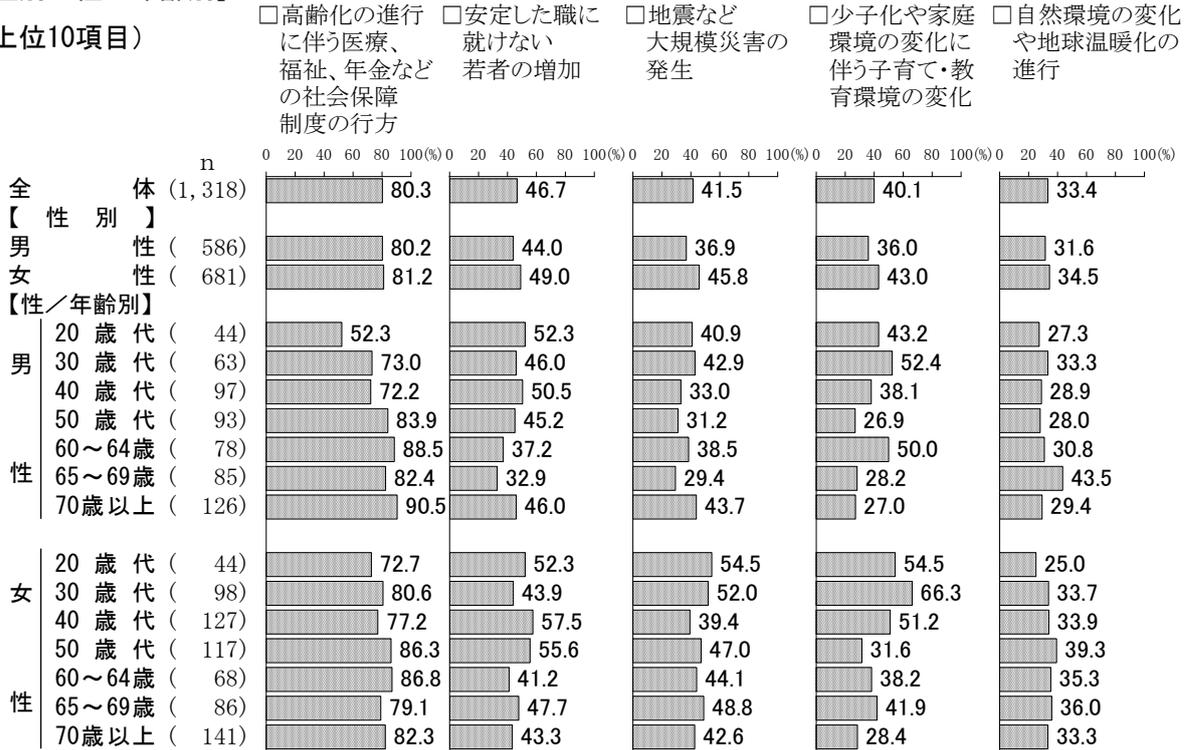
1	少子化や家庭環境の変化に伴う子育て・教育環境の変化	40.1%
2	少子化や若者の都市部への流出による地方の人口の減少	27.2
3	中心市街地の空洞化や中山間地域の過疎化による地域コミュニティの弱体化	20.7
4	高齢化の進行に伴う医療、福祉、年金などの社会保障制度の行方	80.3
5	世界規模での人の交流や産業分野の競争の激化	5.5
6	インターネットなど、ネットワーク化の進展や情報通信分野における技術革新	8.8
7	安定した職に就けない若者の増加	46.7
8	高齢化の進行に伴う働き手の減少	31.0
9	電気やエネルギーの安定供給や安全性の確保	29.0
10	地方における公共交通の衰退	12.8
11	トンネルや橋など社会資本の老朽化	9.0
12	地震など大規模災害の発生	41.5
13	特殊詐欺など犯罪の巧妙化・凶悪化	21.7
14	自然環境の変化や地球温暖化の進行	33.4
15	地方分権改革など、国と地方の行政の仕組みの見直し	11.1
16	その他	1.4
17	特になし	2.0
	(無回答)	1.8

全体で見ると、「高齢化の進行に伴う医療、福祉、年金などの社会保障制度の行方」(80.3%)が8割で最も高く、次いで「安定した職に就けない若者の増加」(46.7%)、「地震など大規模災害の発生」(41.5%)、「少子化や家庭環境の変化に伴う子育て・教育環境の変化」(40.1%)、「自然環境の変化や地球温暖化の進行」(33.4%)、「高齢化の進行に伴う働き手の減少」(31.0%)の順となっている。



[性別・性／年齢別]

(上位10項目)

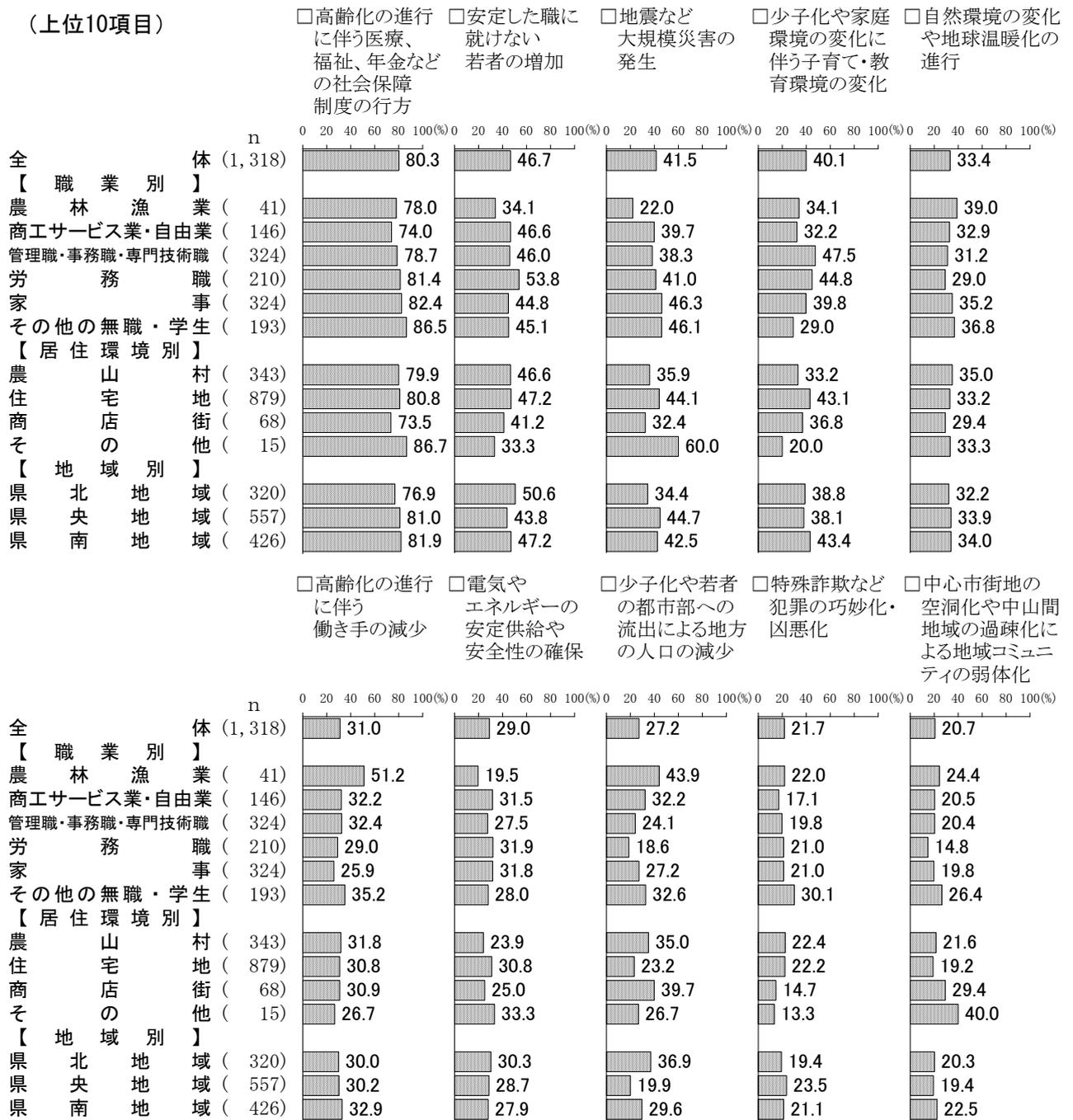


性別でみると、「高齢化の進行に伴う働き手の減少」では〈男性〉(36.2%)が〈女性〉(26.6%)より9.6ポイント高くなっている。「地震など大規模災害の発生」では〈女性〉(45.8%)が〈男性〉(36.9%)より8.9ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「高齢化の進行に伴う医療、福祉、年金などの社会保障制度の行方」は、男女ともすべての年代で高くなっている。「少子化や家庭環境の変化に伴う子育て・教育環境の変化」では〈女性30歳代〉が66.3%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別]

(上位10項目)



職業別でみると、「安定した職に就けない若者の増加」では〈労務職〉が53.8%と高くなっている。「高齡化の進行に伴う働き手の減少」では〈農林漁業〉が51.2%と高く、「少子化や若者の都市部への流出による地方の人口の減少」では〈農林漁業〉が43.9%と高くなっている。

居住環境別でみると、「少子化や若者の都市部への流出による地方の人口の減少」では〈商店街〉が39.7%、〈農山村〉が35.0%と高く、「少子化や家庭環境の変化に伴う子育て・教育環境の変化」では〈住宅地〉が43.1%と高くなっている。

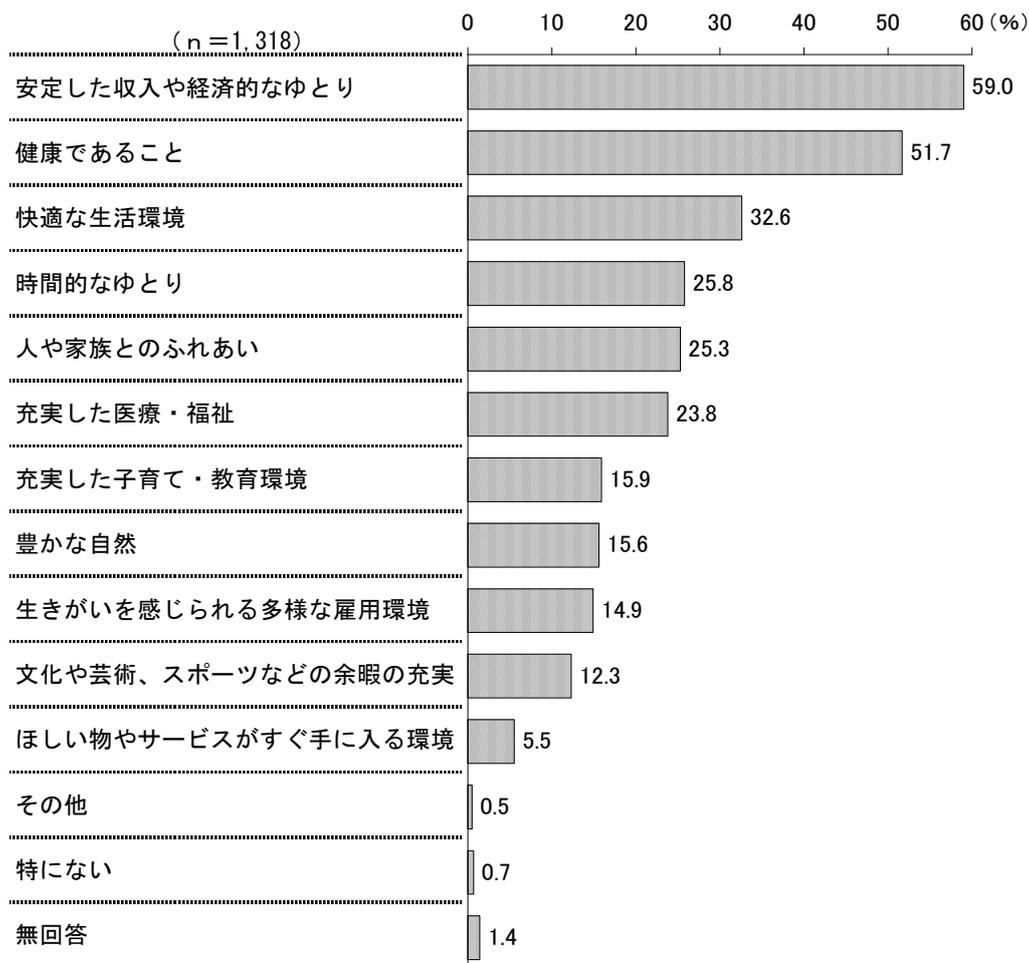
地域別でみると、「少子化や若者の都市部への流出による地方の人口の減少」では〈県北地域〉が36.9%と高くなっている。

(2) 「豊かさ」のイメージ

問11 あなたは、「豊かさ」という言葉から、どのようなことをイメージしますか。次の中から3つまで選んでください。

[n=1,318]

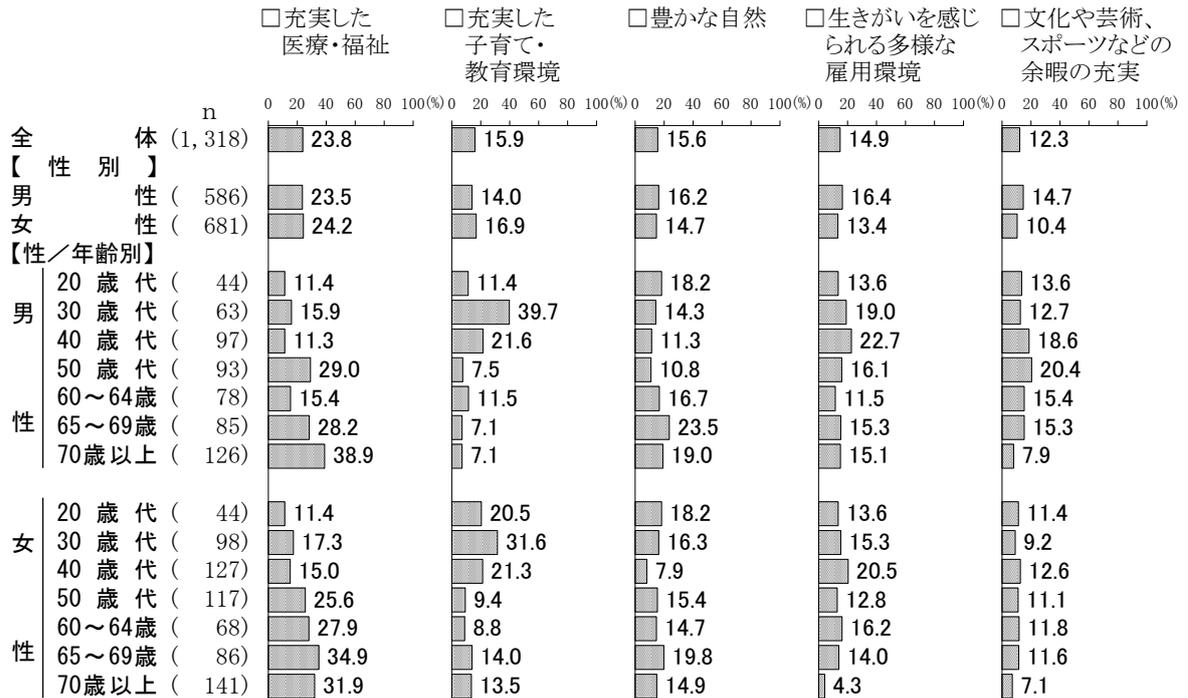
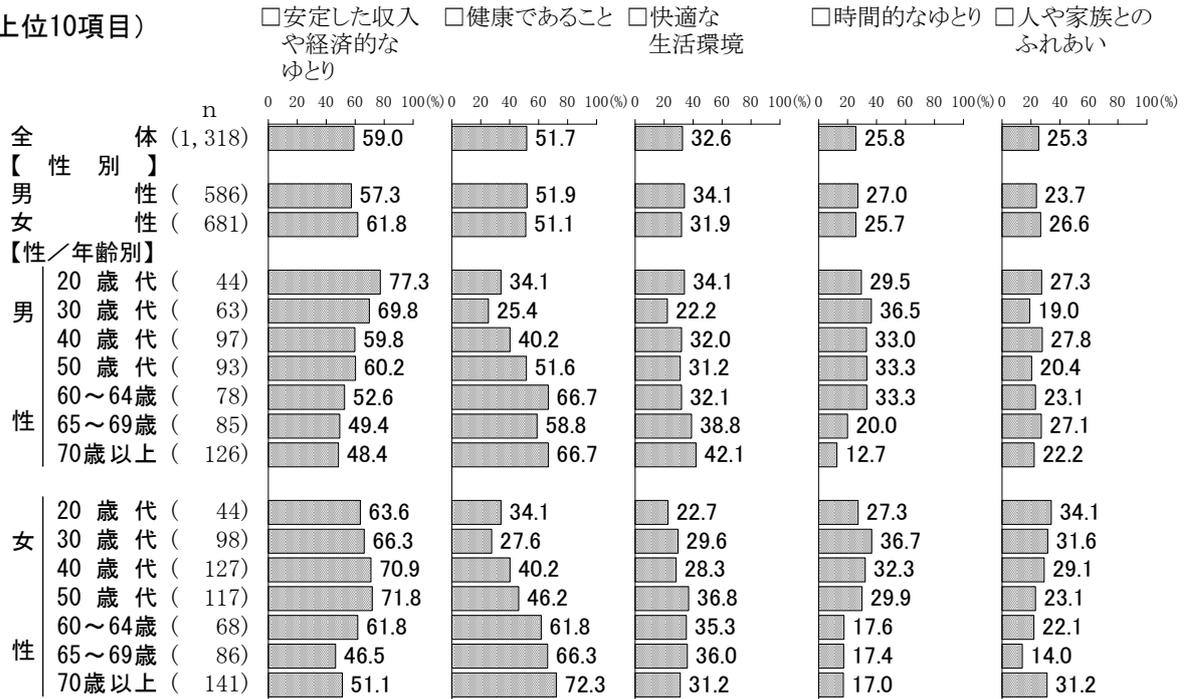
1	充実した子育て・教育環境	15.9%	8	生きがいを感じられる多様な雇用環境	14.9%
2	文化や芸術、スポーツなどの余暇の充実	12.3	9	ほしい物やサービスがすぐ手に入る環境	5.5
3	時間的なゆとり	25.8	10	快適な生活環境	32.6
4	人や家族とのふれあい	25.3	11	豊かな自然	15.6
5	健康であること	51.7	12	その他	0.5
6	充実した医療・福祉	23.8	13	特にない	0.7
7	安定した収入や経済的なゆとり	59.0		(無回答)	1.4



全体で見ると、「安定した収入や経済的なゆとり」(59.0%)がほぼ6割で最も高く、次いで「健康であること」(51.7%)が5割を超え、「快適な生活環境」(32.6%)、「時間的なゆとり」(25.8%)、「人や家族とのふれあい」(25.3%)、「充実した医療・福祉」(23.8%)の順となっている。

[性別・性／年齢別]

(上位10項目)

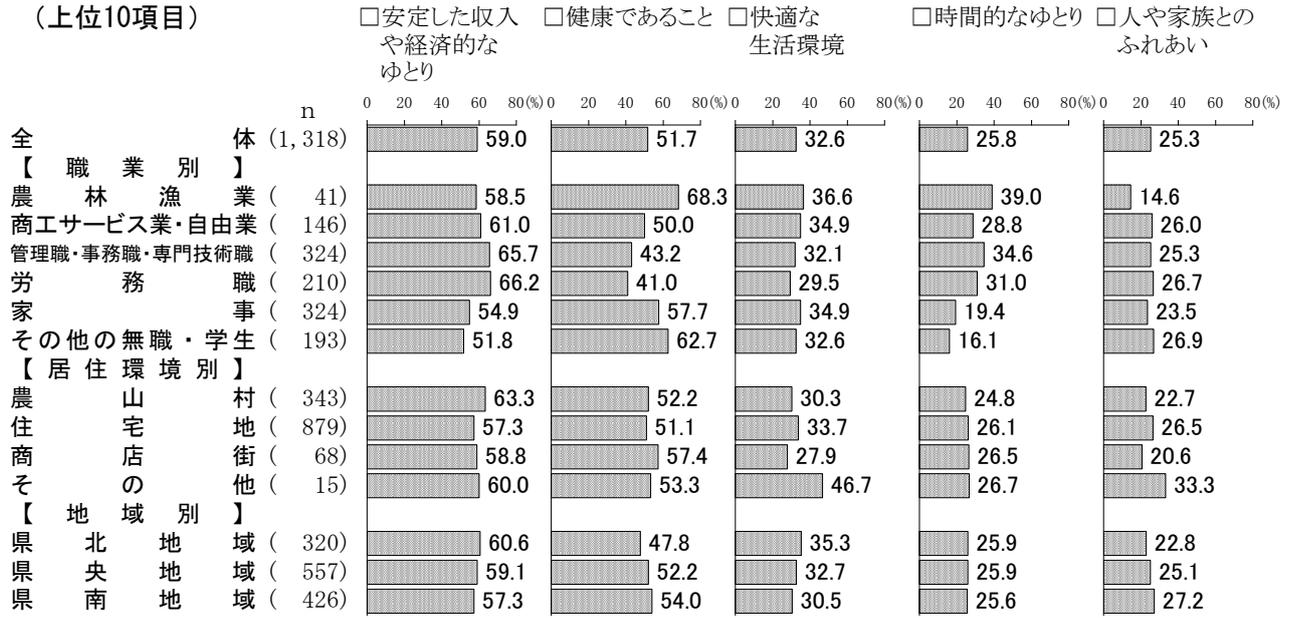


性別で見ると、「安定した収入や経済的なゆとり」では〈女性〉(61.8%)が〈男性〉(57.3%)より4.5ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「安定した収入や経済的なゆとり」では〈男性20歳代〉が77.3%と高くなっている。「健康であること」では〈女性70歳以上〉が72.3%と高くなっている。「充実した医療・福祉」では〈男性70歳以上〉が38.9%と高くなっている。「充実した子育て・教育環境」では〈男性30歳代〉が39.7%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別]

(上位10項目)



職業別でみると、「健康であること」では〈農林漁業〉が68.3%と高く、「時間的なゆとり」では〈農林漁業〉が39.0%と高くなっている。「充実した医療・福祉」では〈その他の無職・学生〉が35.8%と高くなっている。

居住環境別でみると、〈農山村〉、〈住宅地〉、〈商店街〉の間で大きな傾向の違いはみられない。

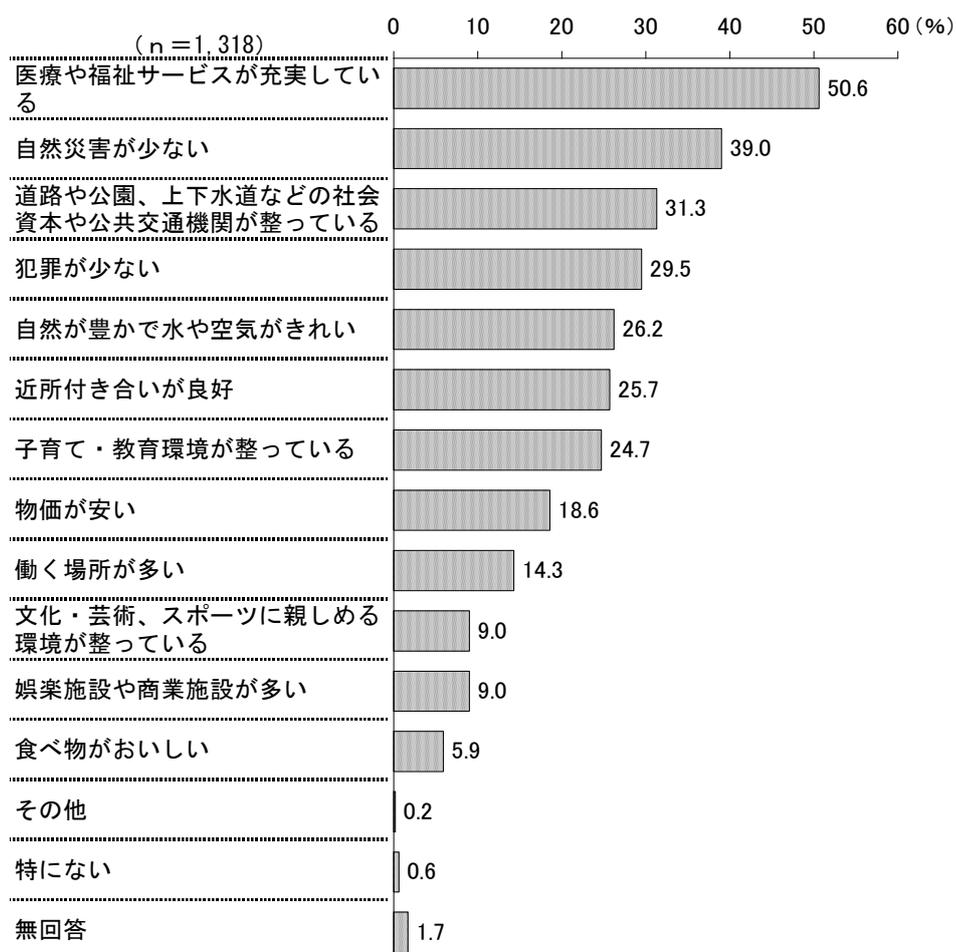
地域別でも、大きな傾向の違いはみられない。

(3) 「住みやすさ」のイメージ

問12 あなたは、「住みやすさ」という言葉から、どのようなことをイメージしますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。

[n=1,318]

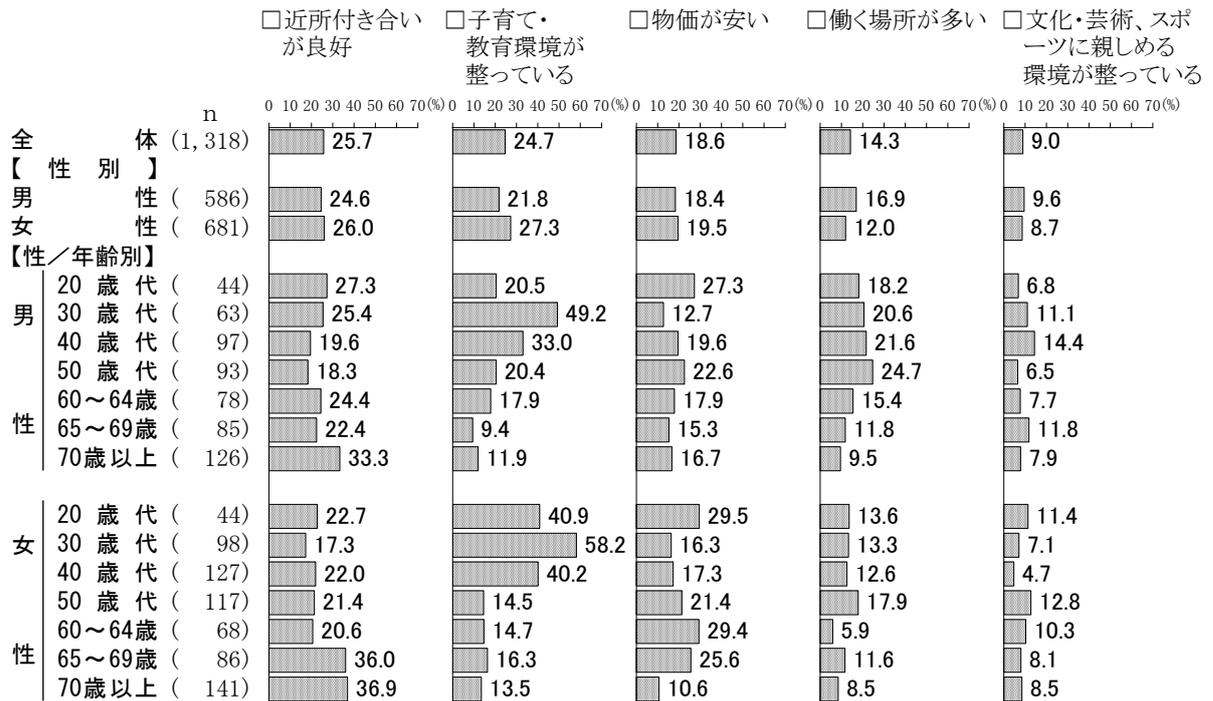
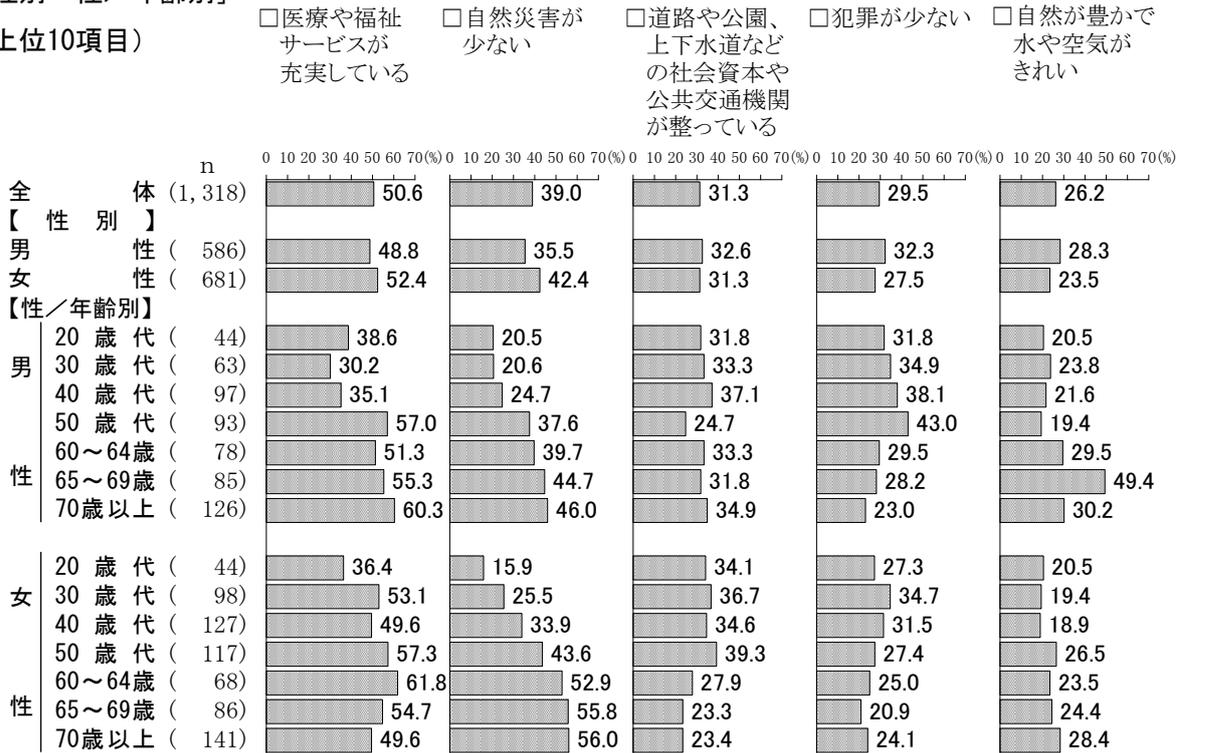
1	子育て・教育環境が整っている	24.7%	8	道路や公園、上下水道などの社会資本や公共交通機関が整っている	31.3%
2	近所付き合いが良好	25.7	9	自然災害が少ない	39.0
3	文化・芸術、スポーツに親しめる環境が整っている	9.0	10	犯罪が少ない	29.5
4	医療や福祉サービスが充実している	50.6	11	物価が安い	18.6
5	食べ物がおいしい	5.9	12	自然が豊かで水や空気がきれい	26.2
6	娯楽施設や商業施設が多い	9.0	13	その他	0.2
7	働く場所が多い	14.3	14	特にない	0.6
				(無回答)	1.7



全体で見ると、「医療や福祉サービスが充実している」(50.6%)がほぼ5割で最も高く、次いで「自然災害が少ない」(39.0%)、「道路や公園、上下水道などの社会資本や公共交通機関が整っている」(31.3%)、「犯罪が少ない」(29.5%)、「自然が豊かで水や空気がきれい」(26.2%)の順となっている。

[性別・性/年齢別]

(上位10項目)

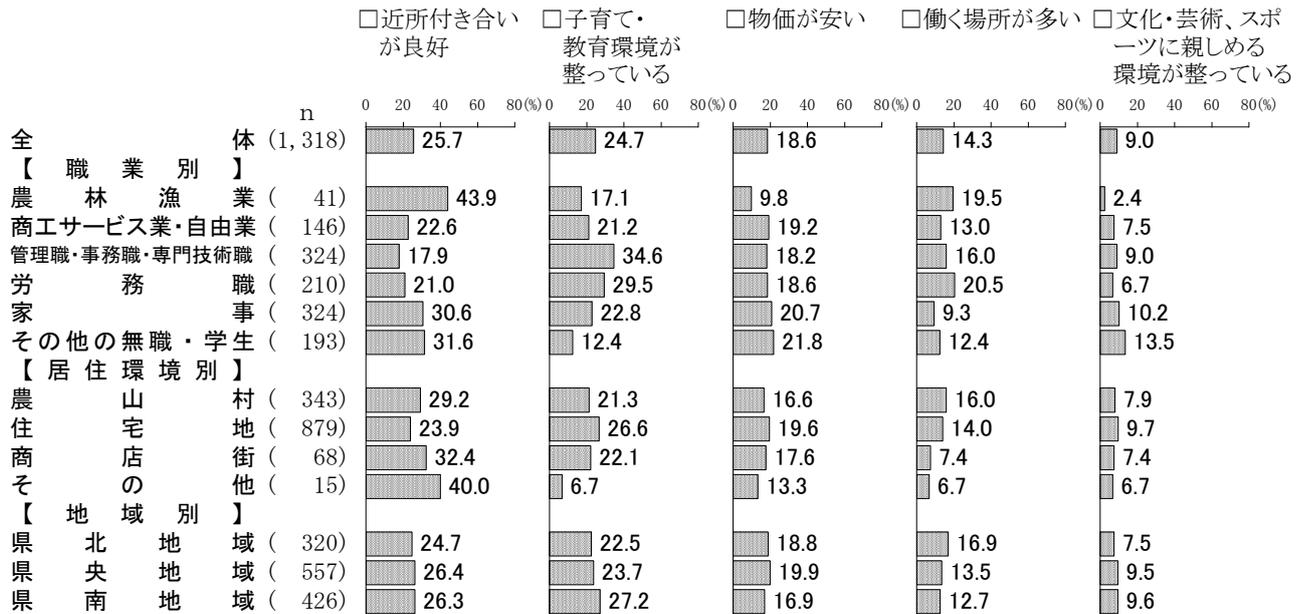
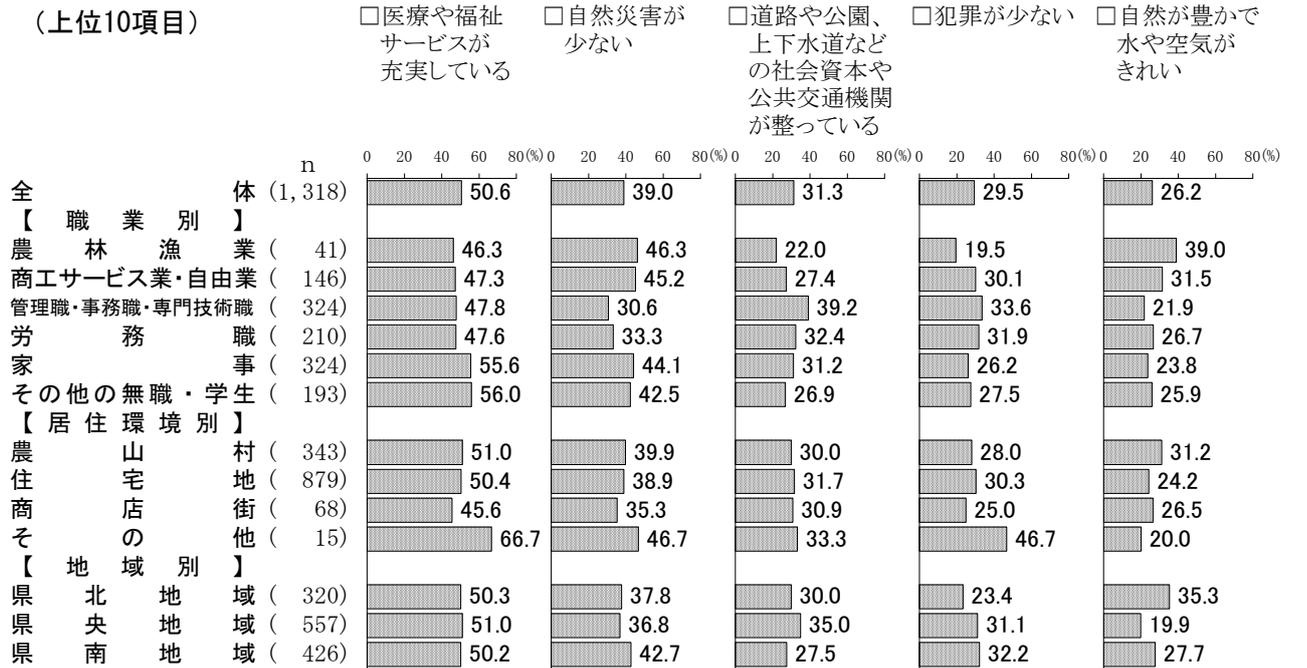


性別で見ると、「自然災害が少ない」では〈女性〉(42.4%)が〈男性〉(35.5%)より6.9ポイント高くなっている。

性/年齢別で見ると、「自然災害が少ない」では男女とも高い年代ほど割合が高くなっている。「自然が豊かで水や空気がきれい」では〈男性65~69歳〉が49.4%と高くなっている。「子育て・教育環境が整っている」では男女とも〈30歳代〉が他の年代よりも高く、〈女性30歳代〉が58.2%、〈男性30歳代〉が49.2%となっている。

[職業別・居住環境別・地域別]

(上位10項目)



職業別でみると、「道路や公園、上下水道などの社会資本や公共交通機関が整っている」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が39.2%と高くなっている。「自然が豊かで水や空気がきれい」では〈農林漁業〉が39.0%と高く、「近所付き合いが良好」でも〈農林漁業〉が43.9%と高くなっている。

居住環境別でみると、「自然が豊かで水や空気がきれい」では〈農山村〉が31.2%と高くなっている。

地域別でみると、「自然が豊かで水や空気がきれい」では〈県北地域〉が35.3%と高くなっている。

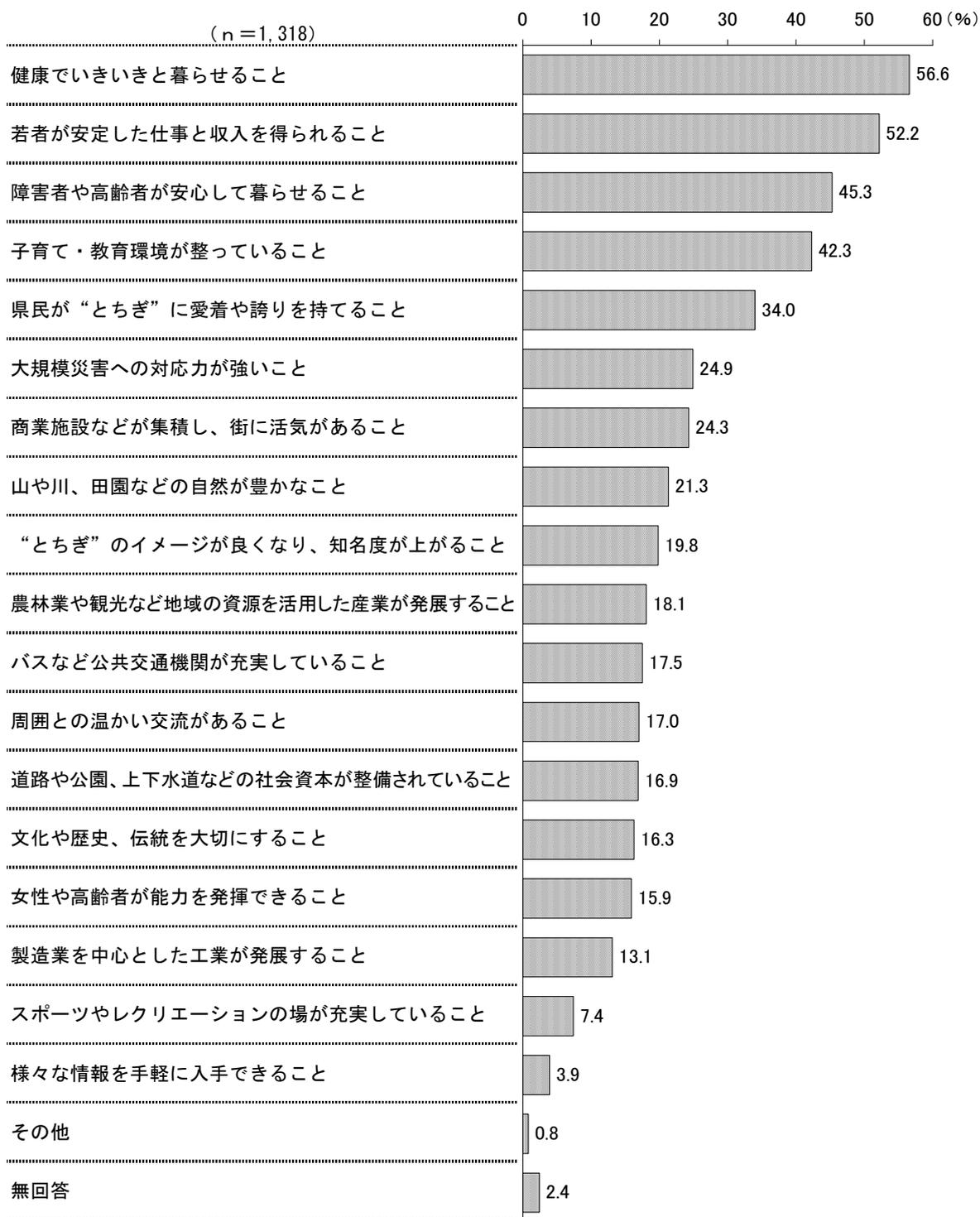
(4) これからのとちぎづくりのために必要なこと

問13 あなたは、これからのとちぎづくりのためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から5つまで選んでください。

[n=1,318]

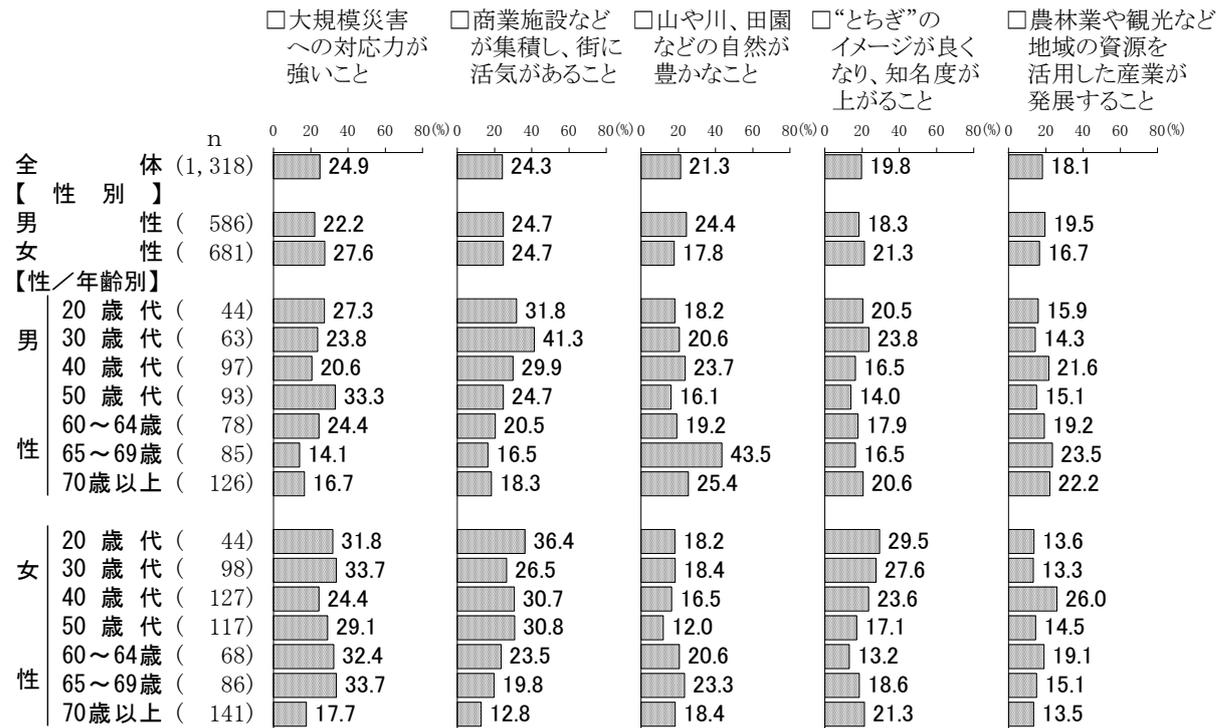
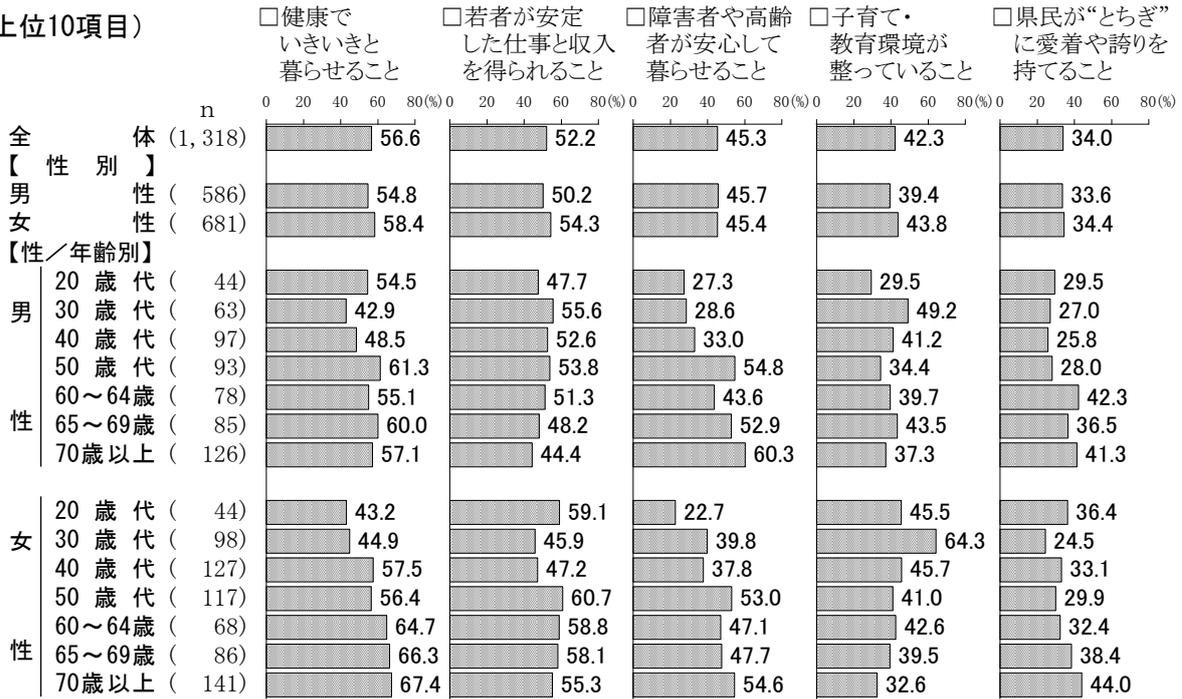
1	子育て・教育環境が整っていること	42.3%
2	“とちぎ”のイメージが良くなり、知名度が上がること	19.8
3	県民が“とちぎ”に愛着や誇りを持てること	34.0
4	周囲との温かい交流があること	17.0
5	文化や歴史、伝統を大切にすること	16.3
6	スポーツやレクリエーションの場が充実していること	7.4
7	健康でいきいきと暮らせること	56.6
8	障害者や高齢者が安心して暮らせること	45.3
9	商業施設などが集積し、街に活気があること	24.3
10	製造業を中心とした工業が発展すること	13.1
11	農林業や観光など地域の資源を活用した産業が発展すること	18.1
12	若者が安定した仕事と収入を得られること	52.2
13	女性や高齢者が能力を発揮できること	15.9
14	バスなど公共交通機関が充実していること	17.5
15	道路や公園、上下水道などの社会資本が整備されていること	16.9
16	様々な情報を手軽に入手できること	3.9
17	大規模災害への対応力が強いこと	24.9
18	山や川、田園などの自然が豊かなこと	21.3
19	その他	0.8
	(無回答)	2.4

全体で見ると、「健康でいきいきと暮らせること」(56.6%)が6割近くで最も高く、次いで「若者が安定した仕事と収入を得られること」(52.2%)、「障害者や高齢者が安心して暮らせること」(45.3%)、「子育て・教育環境が整っていること」(42.3%)、「県民が“とちぎ”に愛着や誇りを持てること」(34.0%)の順となっている。



[性別・性／年齢別]

(上位10項目)

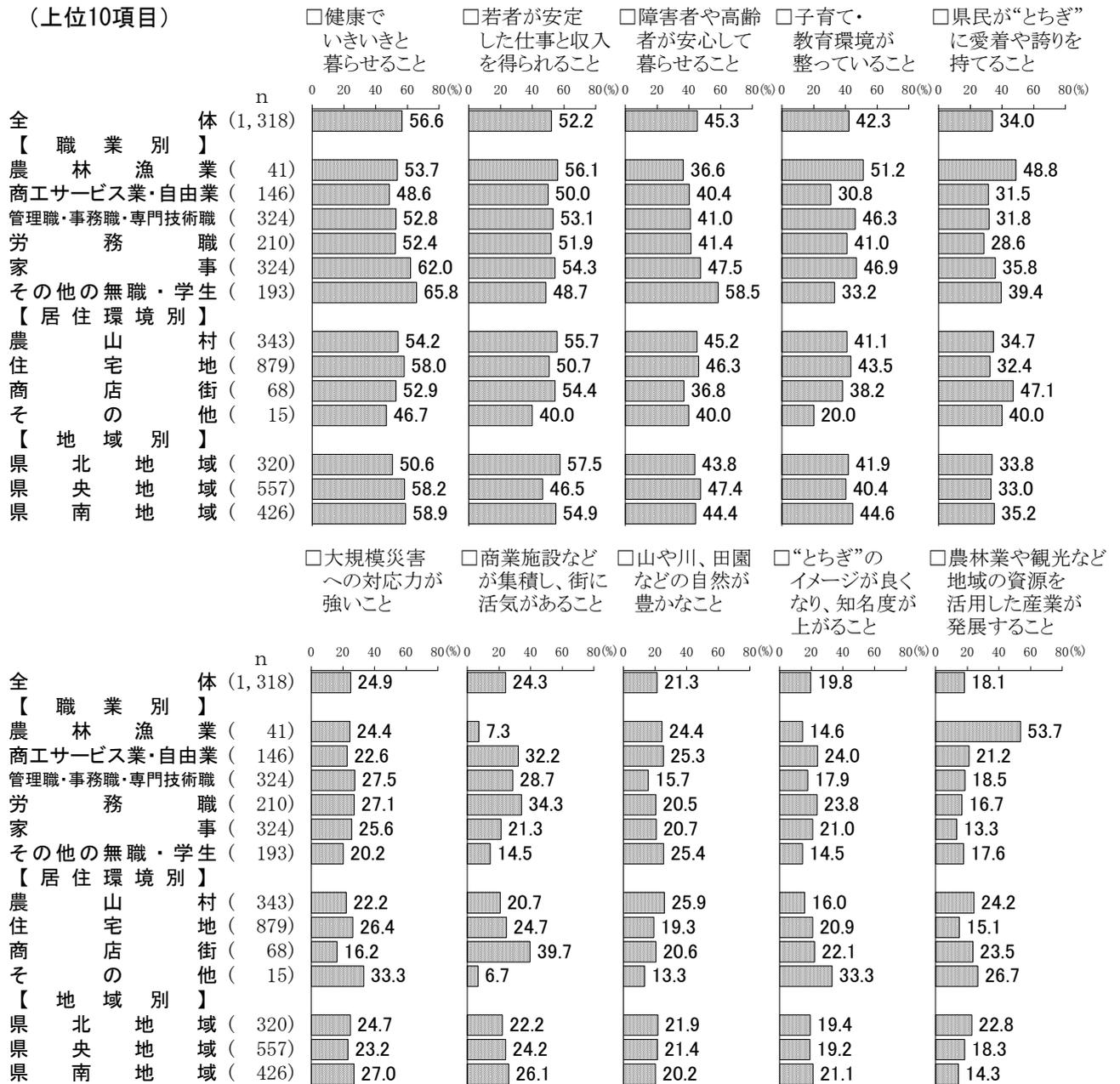


性別で見ると、「山や川、田園などの自然が豊かなこと」では〈男性〉(24.4%)が〈女性〉(17.8%)より6.6ポイント高くなっている。「大規模災害への対応力が強いこと」では〈女性〉(27.6%)が〈男性〉(22.2%)より5.4ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「障害者や高齢者が安心して暮らせること」では〈男性70歳以上〉が60.3%と高くなっている。「子育て・教育環境が整っていること」では男女とも〈30歳代〉が他の年代よりも高く、〈女性30歳代〉が64.3%、〈男性30歳代〉が49.2%と高くなっている。「商業施設などが集積し、街に活気があること」では〈男性30歳代〉が41.3%と高くなっている。

〔職業別・居住環境別・地域別〕

(上位10項目)



職業別でみると、「健康でいきいきと暮らせること」では〈その他の無職・学生〉が65.8%と高く、「障害者や高齢者が安心して暮らせること」でも〈その他の無職・学生〉が58.5%と高くなっている。「県民が“とちぎ”に愛着や誇りを持てること」では〈農林漁業〉が48.8%と高く、「農林業や観光など地域の資源を活用した産業が発展すること」でも〈農林漁業〉が53.7%と高くなっている。

居住環境別でみると、「県民が“とちぎ”に愛着や誇りを持てること」では〈商店街〉が47.1%と高く、「商業施設などが集積し、街に活気があること」でも〈商店街〉が39.7%と高くなっている。

地域別でみると、「若者が安定した仕事と収入を得られること」では〈県北地域〉が57.5%と高く、「農林業や観光など地域の資源を活用した産業が発展すること」でも〈県北地域〉が22.8%と高くなっている。